

## ウルフアロン杯 第79回葛飾区民春季柔道大会実施要項

※試合の合間にウルフアロン氏のトークイベントが行われます。

令和8年4月4日

葛飾区柔道会

### 1 日 時

令和8年5月31日（日）開場9：00・開会式9：30（役員集合8：30）

### 2 場 所

葛飾区奥戸総合スポーツセンター大体育館

### 3 出場資格

区内に在住・在勤・在学・及び所属に在籍する修行者

引率者は、全日本柔道連盟指導者資格（C指導員以上）を有し、指導者登録をしていること。

### 4 試合開始

1) 小学生の部（幼年の部含む） 9：45分

2) 中学生の部・中学生女子の部 12：00分

3) 青年の部・青年女子の部 13：30分

各部の試合終了後に当該部の表彰式を行う。表彰式終了後に次の部の試合を直ちに開始するため、試合進行によっては、開始時間の違いが生じるので早めに会場入りすること。

### 5 試合方法

1) 学年別・段別ごとにトーナメント法により優勝者を決定する。

ア 幼年・小学1年生～3年生（男女混合で4部門）

イ 少年男子の部（小学4年生～6年生、中学生で6部門）

ウ 女子の部（小学4年生～6年生、中学生、青年女子で7部門）

エ 成年男子の部（無段・初段・二段・三段で4部門）

※出場選手が3名の場合はリーグ戦で行う。

2) 選手はゼッケンを取り付けて出場すること。（所属ゼッケン以外でも可）

ゼッケンの無い選手は失格とする。

### 6 試合時間

1) 小学生の部は2分。

2) 中学生の部、青年の部は3分。

## 7 審判規定

- 1) 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における「少年大会特別規程」で行う。
- 2) 勝敗判定基準は「一本」「技有」「有効」「僅差」とする。

※「僅差」について

技による評価が同等で「指導」の差が2の場合、指導のない選手を優勢勝ちとする。また、指導差が1以下の場合には旗判定により必ず勝者を決定する。

## 8 表彰

- 1) 学年別、段別ごとに第1位から第3位（2人）まで表彰する。
- 2) 敢闘賞 小学生は、ベスト8に進出した選手4名を表彰する。  
中学生は参加者20名以上の場合でベスト8に進出した選手4名を表彰する。  
参加者20名以下の場合には対象にならない。
- 3) 1)、2)については、参加人員により、表彰者数が減る場合もある。
- 4) 出場選手全員に葛飾区柔道会から参加賞を授与する。
- 5) 成績優秀だった選手の中から1名にウルファロン杯を授与する。

## 9 参加費

¥1,000-（スポーツ傷害保険料を含む）なお、大会中、不慮の怪我については応急処置を施し、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

## 10 申し込み方法

- 1) 令和8年4月19日（日）までに大会申込フォーム（Excel）をダウンロードし必要事項を入力の上、メールで送付すること。（入力方法は別紙参照）

○大会申込フォームダウンロードURL：

<http://www.katsushika-judo.org/2026haru.xlsx>

（短縮URL：<https://x.gd/WIFtD>）

○大会申込フォーム送付先メールアドレス

[shomu@katsushika-judo.org](mailto:shomu@katsushika-judo.org)

※組み合わせ終了後、出場選手の変更は認めない。

※登録情報に誤りがあった場合は失格とする。試合終了後に発覚した際も同様とする。

- 2) 参加費については、組み合わせの日までに銀行振込するか大会当日までに会計まで持参すること。（組み合わせ当日も受け付ける。）

※振込先 亀有信用金庫 水元支店

口座番号 1236798

口座名義 葛飾区柔道会会計部長 円城寺良紀

## 1 1 組み合わせ

令和 8 年 4 月 25 日（土）18:00 から「安谷屋道場」にて行う。

## 1 2 柔道衣について

- 1) 柔道衣の袖・裾の折込みは禁止する。
- 2) 認証柔道衣の使用は義務付けない。  
ただし、製造者マークについては規定を遵守する。

## 1 3 ゼッケン

- 1) 各選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。
- 2) 所属名は、(公財)全日本柔道連盟に登録した団体名とする。
- 3) ゼッケンを取り付けてこない選手は失格とする。
- 4) ゼッケンの仕様と縫い付け方。
  - ①サイズは横 30～35cm・縦 25～30cm とする。
  - ②布地は白色(晒太綾)
  - ③書体は太いゴシック体又は明朝体で横書きとし、男子は黒色、女子は濃赤色。
  - ④苗字(姓)は上側 2/3、所属名は下側 1/3。
  - ⑤縫い付けの位置は、後ろ襟から 5cm～10cm 下部とし、周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。

## 脳震盪について

- ① 大会前 1 ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の治療を受け出場許可を得ること。
- ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
- ③ 練習の再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

以上

**\*大会協力費・・常任理事以上 1 万円・理事 5 千円の協力をお願い申し上げます。**

**\*審判講習会・・5 月 9 日(土)18:30 から「総スボ武道場」において行います。**

補助役員や各所属の門人の方々も積極的に参加するようお願い申し上げます。

**\*試合場係を各所属 1 名以上お願い致します。(可能であれば 2 名お願いします。)**

各所属で審判ライセンスを取得している方のご推薦をお願い致します。

皆様のご協力で大会が運営できていますので、よろしくお願い致します。

## ※ウルフアロン氏トークイベントについて

- ・ 幼年、小学生の部の表彰式でウルフアロン氏にウルフアロン杯を授与していただきます。
- ・ 表彰式終了後、ウルフアロン氏のトークイベントが行われます。トークイベントは1時間の予定ですが、その関係で、午後の予定がずれ込む可能性があります。